

農業農村工学会誌 第92巻第4号

目次

ページ		
巻頭	追悼文 故三野 徹先生を偲ぶ	京都大学大学院農学研究科 中村公人
	重要なお知らせ ポストコロナの社会的状況を踏まえた学生会員の 2024年度年会費免除について	
1	展望 農業農村工学が貢献する持続可能な開発目標 (SDGs)	農研機構農村工学研究部門研究推進部長 小出水規行
3~38	小特集 農業農村工学が主導する持続可能な開発目標 SDGs	
3	農地整備のSDGsに関する国際世論の高まりとわが国特有の取組み	農林水産省農村振興局整備部農地資源課 花田潤也
7	新たな担い手につなぐ山間地域の持続的土地利用	長野県木曾青峰高等学校 岩崎 史 Office of Climate Change, Biodiversity and Environment, FAO 青木健太郎 信州大学農学部 鈴木 純
11	石垣島未来ワークショップによる世代間協働とSDGs	九州大学 渡部哲史 国際農林水産業研究センター 安西俊彦・岡 直子 総合地球環境学研究所 嶋田奈穂子 (株)たがやす 鈴木耕平・出村沙代 東京大学 乃田啓吾 九州大学 藤岡悠一郎・荒谷邦雄
15	農業農村工学によるエジプトの水と食の安定的確保への貢献	元国際教養大学 石川 薫 国際農林水産業研究センター 進藤惣治 関西国際大学 北村浩二 農林水産省大臣官房 中村康明
19	SDGsの視点を活用した多面的機能支払交付金の外部連携の促進	(一財)日本水土総合研究所 石川善成 農林水産省農村振興局整備部農地資源課多面的機能支払推進室 栗田 徹 (一財)日本水土総合研究所 山下裕貴・古谷和也
23	地域資源管理としての炭素クレジットの活用展開方向と課題	国際農林水産業研究センター 渡辺 守 Green Carbon(株) 大北 潤 国際協力機構 北田裕道 アジア開発銀行 高野 伸
27	地域資源循環推進に資するメタン発酵消化液の肥料利用	農研機構農村工学研究部門 中村真人 農林水産省 北川 巖 農研機構農村工学研究部門 折立文子・久保田 幸 農研機構畜産研究部門 森 昭憲 農研機構本部 松崎守夫 北海道立総合研究機構 石倉 究 北海道農政部 櫻井道彦 北海道立総合研究機構 坂本樹一朗・池本秀樹 農研機構農村工学研究部門 藤田 睦

33 農業集落排水汚泥の農地還元による SDGs への貢献

農研機構農村工学研究部門 藤田 睦・中村真人・折立文子
農林水産省農村振興局 高野直人
京都大学大学院工学研究科 日高 平
農研機構農業環境研究部門 井原啓貴

39 小特集<参考資料>：今回の小特集テーマに関連する既刊の小特集一覧

42~51 技術レポート

42 北海道支部：パイプライン設計における環境配慮対策

(株)農土コンサル 野倉士敬・三上弘樹

44 東北支部：高野・似田貝地区における低圧パイプラインの導入

岩手県南広域振興局農政部遠野農林振興センター 小笠原大地・小野寺健一

46 京都支部：ため池底泥の PS 灰系改質材を用いた刃金土利用に関する検証

大阪府南河内農と緑の総合事務所耕地課 中山凌希
大阪府環境農林水産部農政室整備課 杉田和繁

48 中国四国支部：改修後のため池における底樋内の点検方法

山口県美祿農林水産事務所農村整備部 藤本泰三・貞本侑香里・西本優里

50 九州沖縄支部：海岸堤防地盤改良工における丸太打設工法（試験施工）

九州農政局西国東海岸保全事業所 石堂憲二・久保利邦

53~66 コミュニティ・サロン

54 Cover History 愛知池（愛知用水・東郷調整池）

—表紙写真由来— 一愛媛県東郷町，日進市，みよし市— (独)水資源機構 宮下武士

56 通信教育 技術者継続教育機構 第 223 回通信教育問題

60 学会ニュース

67 インフォメーション・コーナー

【表紙写真講評】愛知池（愛知用水・東郷調整池）（宮下武士）

愛知用水は木曾川の水流を知多半島に導き、農業、生活、工業の各用水を供給する。東郷調整池はその中間地点につくられた、東郷町、日進市、みよし市にまたがる人工池だ。

はじめは農業用水を中心に計画されたが、高度経済成長下、次第にそのウェイトは工業用水等都市用水の方へ移ってきた。写真からその推移が想像できる。

これら3市町は、名古屋市と豊田市の間にある。両市への通勤・通学圏として住宅地開発がすすむ。企業の立地もすすんでいる。そして調整池を地域の文化環境を高める役割の要にしようと試みが続いている。

いまやレガッタ競技のメッカにもなった。写真は池の存在の絵解き図だ。

(講評 東京造形大学名誉教授 柳本尚規)

**Feature Section : Issue on the Sustainable Development Goals (SDGs) Led by Irrigation,
Drainage and Rural Engineering**

International Attentions and Initiatives Unique to Japan Concerning the Contribution of
Land Consolidation to SDGs

HANADA Junya.....3

Sustainable Land Use in Mountainous Rural Areas with New Farming Households

IWASAKI Fumi, AOKI Kentaro and SUZUKI Jun.....7

Intergenerational Collaboration and SDGs through Ishigaki Island Future Workshop

WATANABE Satoshi, ANZAI Toshihiko, OKA Naoko, SHIMADA Nahoko, SUZUKI Kohei, DEMURA Sayo,

NODA Keigo, FUJIOKA Yuichiro and ARAYA Kunio.....11

Contributing to Sustainable Water and Food Security in Egypt through Japanese Irrigation,
Drainage and Rural Engineering

ISHIKAWA Kaoru, SHINDO Soji, KITAMURA Koji and NAKAMURA Yasuaki.....15

Promoting Collaboration in Multi-Functional Payment Grants Using the Perspective of SDGs

ISHIKAWA Yoshinari, KURITA Toru, YAMASHITA Hiroki and FURUTANI Kazuya.....19

Developing Directions and Challenges of Utilization of Carbon Credits as Local Resources
Management

WATANABE Mamoru, OKITA Jun, KITADA Hiromichi and TAKANO Shin.....23

Use of Digestate from Methane Fermentation as Fertilizer to Promote Regional Resource
Circulation

NAKAMURA Masato, KITAGAWA Iwao, ORITATE Fumiko, KUBOTA Yuki, MORI Akinori, MATSUZAKI Morio,

ISHIKURA Kiwamu, SAKURAI Michihiko, SAKAMOTO Kiichiro, IKEMOTO Hideki and FUJITA Mutsumi.....27

Contribution to SDGs by Using Sludge from Rural Sewage Systems for Farmland

FUJITA Mutsumi, NAKAMURA Masato, ORITATE Fumiko, TAKANO Naoto, HIDAKA Taira

and IHARA Hirotaka.....33

Technical Reports

Measures on Environmental Consideration in Pipeline Design

NOKURA Tadataka and MIKAMI Hiroki.....42

Introduction of the Low Pressure Pipeline in Koya and Nitagai District

OGASAWARA Daichi and ONODERA Kenichi.....44

Verification of Improving the Physical Properties of Bottom Mud for an Impermeable
Material in Irrigation Pond Using Paper Sludge Ash

NAKAYAMA Ryoki and SUGITA Kazushige.....46

How to Observe the Inside of the Bottom Gutter of a Reservoir after Renovation

FUJIMOTO Taizo, SADAMOTO Yukari and NISHIMOTO Yuuri.....48

Log Driving Method for Coastal Embankment Ground Improvement Work (Test Construction)

ISHIDOU Kenji and KUBO Toshikuni.....50